

議会 だより 美里

今号の表紙



「美里さくら幼稚園」の園児たちが、待ちに待ったプール開きを楽しんでいるところです。

お知らせ

次の定例会(本会議)は

9月1日(金) 9:00開会

一般質問は9月20日(水)の予定です

傍聴席は30席です。皆様、お誘い合わせの上、お気軽にお越しください。

傍聴のご案内

編集後記

副委員長 櫻沢 保

今定例会では、一般会計補正予算及び美里町個人番号の利用に関する条例の制定他3件の条例の一部改正等の議案審議と、4名の議員による町長に対する一般質問が行われました。

議会だよりの表紙が変わったことに気が付きましたか？

これまで主に「美里郷土かるた」から四季を感じる美里の風景を紹介してきましたが、今号から、美里の将来を担う笑顔あふれる明るい子どもたちの様子を紹介していきます。

また、新規の企画として町民の方へのインタビュー記事を掲載することとしました。自薦・他薦を問いませんので、大勢の方からの推薦等をお願いいたします。

分かりやすく、親しみの持てる議会だよりになるよう、より一層努力してまいります。皆様からの編集委員会へのご意見ご要望等を心よりお待ちしております。

議会だより編集委員会

委員長	塩原 浩
副委員長	櫻沢 保
委員	根本 孝代 柳瀬 忠作
	大島 輝雄 柳沢 章

[Vol.1] 町民の声

「あなたと議会をつなぐ情報マガジン」として、「町民の声」と題し、町民の方へインタビューし、その内容の一部を掲載します。今回は、保護司の安齋 彰さんにインタビューしました。

保護司の活動は、犯罪者・非行少年等の改善及び更生を助けること、また、犯罪予防のため世論の啓発活動など多岐にわたると思いますが、現在の活動状況についてお聞かせください。



現在美里町では、女性保護司を1名加え7名で活動しています。私たちの中では「対象者」と呼びますが、罪を犯した人たちは家庭教育の被害者・社会の被害者が多いと感じます。また、孤独を感じて罪を犯す方も増えてきています。

家庭教育の被害者を減らすには？



子どもって必ず反抗期になるでしょう。反抗したときに親が前面に立ってその子を叱ってやれば大丈夫なのに、離れちゃうんですよ。「こんなはずじゃなかった」と。そのあたりが一つの防止ラインだと感じます。

社会の被害者を減らし、孤独を感じない「まちづくり」として取り組むべきことは？



再犯防止推進法が昨年成立しましたが、これからも地域の協力と理解はとても大切です。例えば「声かけ運動」。「お婆さん元気かい」とか、小学生に「今学校の帰り？」など、気楽な声かけをするだけでも、犯罪は減っていくものと思います。

議会への要望等がありますか？



更生施設や刑務所等への研修を実施していただきたいです。

最後になりますが、PRはありますか？



10月11日(水)午後1時からグランドホテル本庄にて、仙台在住の保護司 大沼えり子さんの講演会があります。多くの方のご来場をお待ちしています。



プロフィール

安齋 彰 (あんざい あきら)

保護司歴 22年

主な職歴
埼玉県保護司会連合会副会長

座右の銘「我以外皆我師也」

